

平成22年度  
第2期 事業計画

2010年9月1日～2011年8月31日

一般社団法人  
日本サードセクター経営者協会

# I 基本方針

## 1. 事業に関する方針

政府・行政（第一セクター）や企業（第二セクター）に比べて力量が乏しく社会的存在感が小さかった日本のサードセクターを名実ともに確立し、三つのセクターがそれぞれ適切な役割を果たす多元的な社会を実現することをめざし、下記に焦点を当て、事業を展開していきます。

- ・ 経営者の孤軍奮闘状況とセクター内部の縦割り構造の解消
- ・ 個々の非営利組織に求められている、自律的で成果を追求した経営力の向上
- ・ 公共サービス改革へのセクターとしての方針の表明と対応

## 2. 運営に関する方針

創成期にあり、下記に留意をし、体制を確立させていきます。

- ・ 会費収入と事業収入を主とした財政基盤の形成
- ・ JACEVO設立と活動の趣旨を伝えるために会員が一丸となった広報活動の展開
- ・ 会員の拡大
- ・ 内閣府地域社会雇用創造事業を展開し、事業を実施しながら専門性と実行能力を高めサードセクターの形成とサードセクター組織の力量拡大のための事業展開
- ・ 機動力を持ったガバナンス体制と推進力を持ったマネジメント体制の確立

# II 事業計画

## 1. つなぐ事業

### (1) 入会促進活動の実施

日本サードセクター経営者協会（以下、JACEVO）の活動の中核的基盤は、会員であるため、JACEVOの認知度を高めるとともに、会員の輪を広げていきます。

期間：通年

活動目標：500名（内閣府事業 iSB 公共未来塾修了者見込む）

現状：175名

### (2) 年次大会の実施

サードセクターの経営者に対し、タイムリーな話題を踏まえた多彩なゲストスピーカー

一を招き、経営者同士の直接対話と意見交換を可能とする、年次大会を開催します。

期間:年1回

活動目標:参加者100名程度

### (3) 部会活動の促進

会員同士の自発的な動きによる部会ないしプロジェクト活動を促進することを通じ、会員ニーズに応じた「つながり」方を支援していきます。

期間:通年

活動目標:5つ以上の活動

現状:既に子ども子育て部会、子ども子育て in 名古屋部会が立ち上がっています。

これら部会の継続支援と共に、地域別、テーマ別、次世代メンバーによる更に新たな部会の立上げを支援します。

### (4) 会員のみ登録可能な ML の運営、メルマガの発信

多忙な経営者同士をつなぐために、互いの情報や、経営課題を意見交換できる機会を設けていきます。

期間:通年

### (5) HP の運営

JACEVO設立の趣旨と活動の本旨をタイムリーに伝えるために HP の充実を図ります。また HP に掲載する代表理事・執行理事のブログの更新に努めます。

期間:通年

## 2. 伸ばす事業

### (1) 地域社会雇用創造事業(内閣府事業)

会費寄付型、市場型ビジネスモデルのみならず、公共サービス型ビジネスモデルの普及を通じ、サードセクター組織の創業および人材を創出し、市民社会における雇用を加速的に生み出していきます。(詳細は別紙参照)

期間:2010年9月から2011年8月

活動目標:講座受講生600名、起業90社(内10名以上雇用できる組織9社)

### (2) フルコストリカバリーに関する情報提供とセミナー開催

政府・行政との委託契約における適切な積算(フルコスト算出)のための具体的なツールを整理し、提供します。

期間:主に前半

内容： ACEVO(全英サードセクター経営者協会)が開発したフルコスト算出モデルを日本の状況にアレンジし、日本語版として、提供します。

(3) サードセクター組織経営者対象の自主セミナーの開催

サードセクター組織の経営者が直面する課題を中心に捉えたセミナーを開催します。

期間：主に後半

内容：主な想定としては、公共サービス改革における契約改革、サードセクター組織の人材問題、スタッフの労働環境に関する課題など。

(4) 講師派遣事業

サードセクター組織の経営、政府・行政とサードセクターの関係、サードセクターの法律、制度の関係などについて、政府・行政、企業、サードセクターに対し講師を派遣します。

期間：通年

活動目標：年間50回

(5) JACEVO認定コンサルタント養成講座の開催

個別組織に対しておこなうコンサルティングサービスはサードセクター組織の力量形成に不可欠であり、JACEVOとしてのコンサルタントの力量水準を確立させ、その第1期生を輩出します。

期間：2011年夏

活動目標：JACEVO認定コンサルタント第1号 10名輩出

(6) コンサルタントの派遣

JACEVOの理事、正会員による、フロントライン組織への個別コンサルティングを実施します。

期間：通年

内容：財団との契約や自主事業にて実施

地域社会雇用創造事業「iSB 公共未来塾」修了生を対象にて実施

(7) 会員のみアクセス可能なホームページの充実

会員限定のホームページをより一層内容を充実させ、最前線のタイムリーな情報を発信します。

期間：通年

内容：JACEVOウェブサイト上に会員のみログイン可能な会員ページを設定し、

コンテンツを充実させる。

### 3. 提言する事業

#### (1) 自治体における公共サービス実施機能の民間委託実態調査

事業委託や指定管理者制度およびバウチャー制度の実態状況について、資金提供と制度設計を担う自治体サイドに着眼して、研究会を立ち上げたうえで、調査を行います。

期間: 通年(研究会立上げから)

活動目標: 財団に助成申請し、資金を調達。同時並行で研究会活動の開催。

内容: アンケート調査、オープンデータ活用による集計 等

#### (2) サードセクター実態調査

社会的問題の解決や社会的ニーズへの対応の主体として、政府行政（第一セクター）、営利企業（第二セクター）と並んでその重要性が注目されつつあるサードセクターの日本における全体像を明らかにします。ただし、広範なサードセクター全体を対象とする調査研究は初めてであり、まずは試行的な調査研究を行い、今後の本格的な調査研究への見通しをつけることを目的とします。

期間: 2010年9月～2011年1月

活動目標: 独立行政法人経済産業研究所の調査に協力し、提言書を取りまとめる

#### (3) 政府・行政との政策研究会の開催

サードセクターの形成およびサードセクター組織力量拡大のための基盤整備や、政府・行政に対し、公共サービス改革における設計やルール(契約の方法、フルコスト)について調査研究を行うとともに、提言を行う。

期間: 通年

内容: 政府・行政との研究会開催